

## 目 次

1	はじめに	1
2	事故の概要	1
3	事故発生後の政府諸機関の対応の問題点	2
	（1）原子力災害現地対策本部の問題点	2
	（2）原子力災害対策本部の問題点	3
	（3）残された課題	4
4	福島第一原発における事故後の対応に関する問題点	4
	（1）1号機のICの作動状態の誤認	4
	（2）3号機代替注水に関する不手際	5
	（3）1号機及び3号機の原子炉建屋における爆発との関係	6
5	被害の拡大を防止する対策の問題点	6
	（1）初期モニタリングに関わる問題	6
	（2）SPEEDI 活用上の問題点	7
	（3）住民避難の意思決定と現場の混乱をめぐる問題	8
	（4）国民・国際社会への情報提供に関わる問題	9
	（5）その他の被害の拡大を防止する対策についての考察	9
6	不適切であった事前の津波・シビアアクシデント対策	10
	（1）不適切であった津波・シビアアクシデント対策	10
	（2）東京電力の自然災害対策の問題点	12
7	なぜ津波・シビアアクシデント対策は十分なものではなかったのか	13
8	原子力安全規制機関の在り方	14
9	小括	15
10	おわりに	16

## 目 次

I	はじめに	
1	当委員会の設置目的	1
2	当委員会の構成	2
3	当委員会の基本方針	2
4	当委員会の活動状況	4
5	当委員会の調査・検証の対象	5
6	中間報告の位置付け、当委員会の今後の活動予定	6
II	福島第一原子力発電所における事故の概要	
1	福島第一原子力発電所の概要	9
	(1) 施設の概要、規模、性能、設置経緯等	9
	(2) 施設の配置、構造等	9
	(3) 施設運営の体制等	9
	(4) 原子炉施設の安全を確保するための仕組み	11
2	東北地方太平洋沖地震とそれに伴う津波の発生	14
	(1) 東北地方太平洋沖地震の概要	15
	(2) 同地震に伴う津波の概要	16
	(3) 同地震とそれに伴う津波による被害の概観	16
	(4) 福島第一原子力発電所の被災状況の概要	17
3	現在判明している福島第一原発における被害の概要	19
	(1) 放射性物質を閉じ込める機能を有する施設・整備	20
	(2) 冷却機能を有する設備	22
	(3) 電源に関する設備	27
	(4) 代替注水機能を有する設備・消火系（耐震クラスC）	34
	(5) その他	37
4	福島第一原子力発電所事故に伴う被災状況	37
	(1) 放射性物質の環境への放出状況等	37
	(2) 被ばく者の概要	42

(3) 避難者の概要	43	(1) 発電所対策本部の動向	77
III 災害発生後の組織的対応状況		(2) 各号中央制御室の動向	78
1 原災法、防災基本計画等に定められた災害対応	45	(3) 地震発生直後の IC 配管の破断可能性	84
(1) 総論	45	2 津波到達後、原子力災害対策特別措置法第 15 条第 1 項の規定に基づき特定事象発生報告までの状況及びこれに対する対応 (3 月 11 日 15 時 35 分頃から同日 17 時 12 分頃までの間)	90
(2) 原災法第 10 条に基づく通報後の対応	46	(1) 津波到達直後の発電所対策本部の対応	90
(3) 15 条事態発生時の対応	47	(2) 津波到達直後の 1/2 号中央制御室の対応	92
(4) オフサイトセンターの整備・維持	48	(3) 津波到達直後の 3/4 号中央制御室の対応	95
(5) 東京電力の態勢	49	(4) 原災法第 15 条第 1 項の規定に基づく特定事象発生の判断及びこれに対する対応	96
2 事故発生後の国の対応	52	3 原災法第 15 条第 1 項の規定に基づく特定事象発生報告後、1 号機 R/B 爆発までの状況及びこれに対する対応 (3 月 11 日 17 時 12 分頃から同月 12 日 15 時 36 分頃までの間)	98
(1) 国の対応の概観	52	(1) 1 号機の IC の作動状態及びこれに対する判断	98
(2) 保安院の対応	55	(2) 1 号機及び 2 号機原子炉への代替注水に向けた準備状況	121
(3) 官邸危機管理センター (緊急参集チーム) の対応	57	(3) 1 号機原子炉への代替注水実施状況	129
(4) 官邸 5 階	58	(4) 1 号機及び 2 号機の原子炉格納容器ベントに向けた準備状況	139
(5) 安全委員会の対応	61	(5) 1 号機の原子炉格納容器ベント実施状況	150
(6) 他の政府関係機関等の対応	62	(6) 電源復旧作業	158
(7) 福島第一原子力保安検査官の活動の態様	63	(7) 3 号機のプラント状態と対応	164
3 事故発生後の福島県の対応	65	4 1 号機 R/B 爆発後、3 号機 R/B 爆発まで (3 月 12 日 15 時 36 分頃から同月 14 日 11 時 1 分頃までの間)	165
4 事故発生後の東京電力の対応	66	(1) 1 号機への海水注入の状況	165
(1) 地震発生直後の東京電力本店及び福島第一原発の対応	66	(2) 3 号機への代替注水の状況	170
(2) 福島原子力発電所事故対策統合本部の設置	68	(3) 2 号機への代替注水準備の状況と水源確保に向けた対処	192
5 事故発生後のオフサイトセンターの対応	70	(4) 2 号機及び 3 号機の原子炉格納容器ベントの準備状況	199
(1) 地震発生直後のオフサイトセンターの状況	70	(5) 3 号機の原子炉格納容器ベント実施状況	201
(2) オフサイトセンターにおける活動の態様	73	(6) 2 号機の原子炉格納容器ベントライン構成作業の状況	208
(3) オフサイトセンター (現地対策本部) の福島県庁への移転	74	(7) 電源復旧作業状況	210
(4) 原災本部長による現地対策本部長への権限の一部委任	75		
IV 東京電力福島第一原子力発電所における事故対処			
1 地震発生後、津波到達までの状況及びこれに対する対処 (3 月 11 日 14 時 46 分頃から同日 15 時 35 分頃までの間)	77		

(8) 水素ガス爆発対策に関する検討状況	212	3 住民の避難	263
(9) SFP の冷却に関する検討状況	215	(1) 事故初期における避難措置の決定、指示・伝達及び実施	263
5 3号機 R/B 爆発後、2号機 S/C 圧力低下及び4号機 R/B 爆発まで		(2) 長期的な避難措置の決定、指示・伝達及び実施	268
(3月14日11時1分頃から同月15日6時10分頃までの間)	217	(3) 各市町村における避難状況	277
(1) 1号機から3号機までの原子炉への代替注水状況	217	(4) 緊急時避難準備区域の解除	284
(2) 2号機の原子炉格納容器ベント実施状況	228	4 被ばくへの対応	285
(3) 2号機 S/C 圧力低下及び4号機 R/B 爆発並びにその後の対応	233	(1) 放射線についての基準	285
6 2号機 S/C 圧力低下及び4号機 R/B 爆発後(3月15日6時10分頃以降)	236	(2) 作業員の緊急時の被ばく線量限度	291
(1) SFP への放水・散水実施状況	236	(3) 東京電力における放射線管理体制	292
(2) FPC 系注水実施状況	238	(4) 公務員の緊急時の被ばく線量限度	301
(3) 海水から淡水に切り替えた状況	240	(5) 住民の被ばくについて	303
(4) 1号機 SFP への放水実施状況	241	(6) 緊急被ばく医療機関の被災	309
(5) 3号機 SFP に対する FPC 系注水実施状況	241	5 農畜水産物等や空気・土壌・水への汚染	310
(6) 代替冷却系の設置状況	242	(1) 飲食物の汚染とその対応	310
(7) 5号機及び6号機の SFP 冷却に向けた取組状況	244	(2) 土壌等の汚染	320
7 R/B(原子炉格納容器外)における水素爆発	245	(3) 海水・プール等の汚染	325
(1) 関係者の認識	245	(4) 福島原子力発電所構内の汚染物質の拡散防止措置	326
(2) 国内外における R/B の水素爆発に関する知見をめぐる状況	245	6 汚染水の発生・処理に関する状況	327
V 福島第一原子力発電所における事故に対し主として発電所外でなされた事故対処		(1) 汚染水への対応に関する経緯	327
1 環境放射線モニタリングに関する状況	247	(2) 高濃度汚染水の浄化処理	339
(1) 事故発生以前の環境放射線モニタリングの態勢及び事故直後の状況	247	(3) 原子炉格納容器の冠水に係る経緯	342
(2) モニタリングに関する役割分担の整理とその後の拡充の状況	252	(4) 汚染水の現在の状況	343
2 SPEEDI 情報の活用及び公表に関する状況	257	(5) 汚染水の処理の今後の進展	344
(1) SPEEDI システムの概要等	257	7 放射性物質の総放出量の推定及び INES	345
(2) 3月15日以前の SPEEDI の活用・公表の状況	258	(1) 総放出量	345
(3) 3月16日以降の SPEEDI の活用・公表の状況	261	(2) INES	346
		8 国民に対する情報提供に関して問題があり得るものの事実経緯	349
		(1) 福島原発事故に係る広報態勢	349
		(2) 炉心に関する保安院の説明の変遷	349
		(3) 炉心に関する東京電力の説明	352

(4) 東京電力の広報と国側の関わり	353	(6) 貞観津波等についての知見の進展	390
(5) 3号機原子炉の状況に関する広報	353	(7) 津波対策の進展や耐震バックチェック指示等を受けた福島第一	
(6) テルル等の公表	355	原発等に関する東京電力の対応や社内検討の状況	395
(7) 「直ちに」との表現	356	(8) 福島第一原発等の津波対策に関する保安院の対応	400
9 国外への情報提供に関して問題があり得るものの事実経緯	357	(9) 女川原発、東海第二原発における津波対策との対比	406
(1) 汚染水の海洋放出についての情報提供の状況	357	4 シビアアクシデントに対する対策の在り方	407
(2) 発災直後の各国に対する情報提供	359	(1) シビアアクシデント対策の意義、概要	407
10 諸外国及びIAEA等国際機関との連携	360	(2) 我が国におけるシビアアクシデント対策の導入、位置付け、範	
(1) 米国等との連携状況	360	囲等	414
(2) 各国からの援助提供とそれらに対する対応	360	(3) 我が国においてシビアアクシデント対策としてのアクシデント	
(3) 各国の避難状況	361	マネジメントが事業者の自主的取組と位置付けられるとともに、	
(4) IAEAとの連携	362	原因事象が内的事象に限定された経緯	418
VI 事故の未然防止、被害の拡大防止に関連して検討する必要がある事項		(4) その後のシビアアクシデント対策の検討状況、事業者のアクシ	
1 我が国の原子力施設等に対する安全規制	363	デントマネジメントの整備状況	421
(1) 原子力安全に関する法令上の枠組み	363	(5) 福島第一原発に関する東京電力によるアクシデントマネジメント	
(2) 原子力安全に関する規制機関	368	の整備状況	431
2 地震対策	369	(6) 自然災害等についての事前対策	438
(1) 福島第一原子力発電所における地震対策の概要	369	(7) 現場対処に照らして策定すべきであったと考えられるアクシデ	
(2) 現時点で確認可能な地震による損壊状況を踏まえた地震対策の		ントマネジメント策	441
問題点	373	5 津波対策・シビアアクシデント対策についての基本的な考え方	445
3 津波対策の在り方	373	(1) 想定津波以上の規模の津波の可能性	445
(1) 福島第一原発設置許可時の津波想定	373	(2) 津波耐力と必要な津波対策	447
(2) その後の津波の研究成果や津波対策の進展	374	(3) 津波における設計基準事象とシビアアクシデント対策	450
(3) 「原子力発電所の津波評価技術」（平成14年2月）の策定経		(4) 問題の全体像把握の欠如	451
緯、概要、策定作業における議論等	375	6 複合災害時の原子力災害対応	452
(4) 耐震設計審査指針の改訂（平成18年9月）に至る経緯、改訂		(1) 複合災害としての原子力災害に対するこれまでの国及び地方公	
作業における議論等（津波関連規定の導入経緯）	382	共団体の取組	452
(5) 改訂指針に基づく耐震バックチェック指示等の経緯（津波評価		(2) 今回の事故が複合災害であったことによって生じた対応の困難性	
部分）	388	7 原子力安全・保安院の規制当局としての在り方	455

(1) 総論	455	(3) 専門分化・分業の弊害	497
(2) 緊急時対応における問題点	455	(4) リスク情報提示の難しさ	498
(3) 事故や被害の未然防止のための対応における問題点	461	8 原子力安全規制機関の在り方	499
8 原子力安全委員会の在り方	462	(1) 問題の所在	499
		(2) 原子力安全規制機関の在り方	499
VII これまでの調査・検証から判明した問題点の考察と提言		9 小括	503
1 はじめに	465	10 おわりに	505
2 今回の事故と調査・検証から判明した問題点の概観	465		
3 事故発生後の政府諸機関の対応の問題点	466		
(1) 原子力災害現地対策本部の問題点	467		
(2) 原子力災害対策本部の問題点	469		
(3) 残された課題	471		
4 福島第一原発における事故後の対応に関する問題点	471		
(1) 1号機のICの作動状態の誤認に関する問題点	472		
(2) 3号機代替注水に関する不手際	475		
(3) 1号機及び3号機原子炉建屋における爆発との関係	476		
5 被害の拡大を防止する対策の問題点	477		
(1) 原発事故の特異性	477		
(2) 初期モニタリングに関わる問題	477		
(3) SPEEDI 活用上の問題点	480		
(4) 住民避難の意思決定と現場の混乱をめぐる問題	482		
(5) 国民・国際社会への情報提供に関わる問題	485		
(6) その他の被害の拡大を防止する対策についての考察	485		
6 不適切であった事前の津波・シビアアクシデント対策	487		
(1) 不適切であった津波・シビアアクシデント対策	487		
(2) 東京電力の自然災害対策の問題点	492		
7 なぜ津波・シビアアクシデント対策は十分なものではなかったのか	496		
(1) 自主保安の限界	496		
(2) 規制関係機関の態勢の不十分さ	496		

## 目 次

第Ⅱ章資料		
資料Ⅱ－1	福島第一原子力発電所設備	1
資料Ⅱ－2	沸騰水型原子炉（BWR）を使用した発電の仕組み	2
資料Ⅱ－3	福島第一原子力発電所 配置図	3
資料Ⅱ－4	福島第一原子力発電所1号機から4号機 配置図	4
資料Ⅱ－4	福島第一原子力発電所5号機及び6号機 配置図	5
資料Ⅱ－5	東京電力株式会社 組織図	7
資料Ⅱ－6	福島第一原子力発電所における組織体制	8
資料Ⅱ－7	福島第一原子力発電所における当直体制	9
資料Ⅱ－8	福島第一原子力発電所1号炉の設備構成の概要	10
資料Ⅱ－8	福島第一原子力発電所2～5号炉の設備構成の概要	11
資料Ⅱ－8	福島第一原子力発電所6号炉の設備構成の概要	12
資料Ⅱ－9	東北地方太平洋沖地震及び同地震に伴う津波による被害の概要 （平成23年12月1日16時00分現在）	13
資料Ⅱ－10	気象庁が発表した地震情報・津波情報等	14
資料Ⅱ－11	福島第一原子力発電所における津波の調査結果（浸水高、浸水深 及び浸水域）	20
資料Ⅱ－12	R/B、T/B等における放射線量及び設備の設置場所	21
資料Ⅱ－13	原子炉圧力容器内部構造図1号機	54
資料Ⅱ－13	原子炉圧力容器内部構造図2～5号機	55
資料Ⅱ－13	原子炉圧力容器内部構造図6号機	56
資料Ⅱ－14	原子炉水位計及び原子炉圧力計の計測の仕組み	57
資料Ⅱ－15	福島第一原子力発電所における1号機から4号機までの原子炉 建屋等の断面図の切り出し箇所	59
資料Ⅱ－15	福島第一原子力発電所における5号機及び6号機の原子炉建屋 等の断面図の切り出し箇所	60
資料Ⅱ－15	福島第一原子力発電所における1号機の原子炉建屋等の断面図	61
資料Ⅱ－15	福島第一原子力発電所における2号機の原子炉建屋等の断面図	62
資料Ⅱ－15	福島第一原子力発電所における3号機の原子炉建屋等の断面図	63

資料Ⅱ-15	福島第一原子力発電所における4号機の原子炉建屋等の断面図	64	資料Ⅳ-6	SR弁の作動原理イメージ(逃し弁機能、ADS機能、遠隔手動操作の場合)	110
資料Ⅱ-15	福島第一原子力発電所における5号機の原子炉建屋等の断面図	65	資料Ⅳ-7	3/4号中央制御室のレイアウト	111
資料Ⅱ-15	福島第一原子力発電所における6号機の原子炉建屋等の断面図	66	資料Ⅳ-8	1号機 原子炉水位	112
資料Ⅱ-16	1号機原子炉建屋の破損状況	67	資料Ⅳ-9	1号機 原子炉再循環ポンプ入口温度	113
資料Ⅱ-16	3号機原子炉建屋の破損状況	69	資料Ⅳ-10	IC系隔離(隔離弁閉)動作イメージ	114
資料Ⅱ-16	4号機原子炉建屋の破損状況	70	資料Ⅳ-11	1号機 アラームタイパ D/G遮断機投入、IC作動	115
資料Ⅱ-17	非常用復水器(IC)	72	資料Ⅳ-12	原子炉水位図	116
資料Ⅱ-18	原子炉隔離時冷却系(RCIC)	73	資料Ⅳ-13	代替注水設備(1号炉、概念図)	117
資料Ⅱ-19	高圧注水系(HPCI)	74	資料Ⅳ-13	代替注水設備(2~5号炉、概念図)	118
資料Ⅱ-20	福島第一原子力発電所 海側エリア、屋外海水設備 全体写真	75	資料Ⅳ-14	消防車による注水状況(3月12日5時46分頃)	119
資料Ⅱ-21	非常用DG、M/C、P/Cの被害状況	76	資料Ⅳ-15	消防車による注水状況(3月12日10時52分頃以降)	120
資料Ⅱ-21	M/C、P/Cの被水状況例	78	資料Ⅳ-16	保護衣・保護具類着用例	121
資料Ⅱ-22	福島第一原子力発電所内外の電気設備の被害状況	79	資料Ⅳ-17	1号機 ベントライン	122
資料Ⅱ-23	外部電源関連施設の損傷状況	80	資料Ⅳ-18	空気作動弁(AO弁)作動原理イメージ図	123
資料Ⅱ-24	福島第一原子力発電所における消火系配管図	85	資料Ⅳ-19	消防車による注水状況(3月12日19時4分頃)	124
資料Ⅱ-24	福島第一原子力発電所における消火系配管図(1~4号機)	86	資料Ⅳ-20	消防車による注水状況(3月13日7時頃)	125
資料Ⅱ-24	福島第一原子力発電所における消火系配管図(5、6号機)	87	資料Ⅳ-21	消防車による注水状況(3月13日9時頃)	126
資料Ⅱ-25	福島第一原子力発電所1号機から4号機 T/B送水口設置箇所	88	資料Ⅳ-22	消防車による注水状況(3月13日夕方頃)	127
資料Ⅱ-25	福島第一原子力発電所5号機及び6号機 T/B送水口設置箇所	89	資料Ⅳ-23	消防車による注水状況(3月14日11時1分頃まで)	128
資料Ⅱ-26	福島第一原子力発電所 屋外消火系の状況	91	資料Ⅳ-24	2号機 ベントライン	129
資料Ⅱ-27	1号機から3号機のT/B内設置の消火栓及びその周辺の状況	95	資料Ⅳ-25	3号機 ベントライン	130
資料Ⅱ-28	事務本館の損傷状況	98	資料Ⅳ-26	4号機使用済燃料プール周辺の状況	131
資料Ⅱ-29	福島第一原子力発電所 防災道路状況	101	資料Ⅳ-27	消防車による注水状況(3月14日14時43分頃)	132
第Ⅳ章資料			資料Ⅳ-28	2号機の減圧・代替注水に向けた方針の比較	133
資料Ⅳ-1	緊急時対策室のレイアウト	103	資料Ⅳ-29	消防車による注水状況(3月14日19時57分頃以降)	134
資料Ⅳ-2	福島第一原子力発電所における当直体制	105	資料Ⅳ-30	消防車による注水状況(3月14日20時30分頃)	135
資料Ⅳ-3	1/2号中央制御室のレイアウト	106	資料Ⅳ-31	プールゲートの構造	136
資料Ⅳ-4	非常用復水器(IC)	107	資料Ⅳ-32	使用済燃料プールの冷却状況	137
資料Ⅳ-5	1号機 原子炉圧力	108	資料Ⅳ-33	2号機使用済燃料プールへのFPC注水	143
資料Ⅳ-6	SR弁の作動原理イメージ(安全弁機能の場合)	109	資料Ⅳ-34	スキマーサージタンクの構造	144



資料IV-35	3号機及び4号機使用済燃料プールへのFPC注水	145	資料V-14	2号機取水口付近における高濃度汚染水流出対応状況(薬液(水ガラス系)注入時②)	168
資料IV-36	2号機使用済燃料プールの代替冷却系	146	資料V-15	放射性物質を含む液体の拡散防止強化対策(箇所図)	169
資料IV-37	3号機使用済燃料プールの代替冷却系	147	資料V-16	放射性物質を含む液体の拡散防止強化対策(一覧)	170
資料IV-38	1号機使用済燃料プールへのFPC注水	148	資料V-17	3号機T/B(立坑内)の汚染水の水位	171
資料IV-39	仮設SFP注水設備「みづは」	149	資料V-18	3号機取水口付近における高濃度汚染水流出の経路(平面図)	172
資料IV-40	4号機使用済燃料プールへの原子炉ICM配管を通じた注水	150	資料V-19	3号機取水口付近における高濃度汚染水流出の経路(見取図)	173
資料IV-41	1号機使用済燃料プールの代替冷却系	151	資料V-20	3号機取水口付近における高濃度汚染水流出対応状況	174
資料IV-42	4号機使用済燃料プールの代替冷却系	152	資料V-21	原子力施設等におけるINES基準	175
資料IV-43	5号機使用済燃料プール冷却設備	153			
資料IV-44	6号機使用済燃料プール冷却設備	154			
第V章資料			第VI章資料		
資料V-1	警戒区域、計画的避難区域、緊急時避難準備区域及び特定避難勧奨地点がある地域の概要図(緊急時避難準備区域解除前)	155	資料VI-1	東京電力が作成した平成23年6月17日付「福島第一原子力発電所 第2号機 平成23年東北地方太平洋沖地震の観測記録を用いた原子炉建屋及び耐震安全上重要な機器・配管系の地震応答解析結果に関する報告書(概要)」(抄)	177
資料V-2	警戒区域、計画的避難区域、緊急時避難準備区域及び特定避難勧奨地点がある地域の概要図(緊急時避難準備区域解除後)	156	資料VI-2	東北電力が作成した平成23年4月7日付「女川原子力発電所における平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震時に取得された地震観測記録の分析および津波の調査結果に係わる報告書(概要)」(抄)	179
資料V-3	6号機建屋地下への地下水の浸水状況概要	157	資料VI-3	東北電力が作成した平成23年4月7日付「女川原子力発電所における平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震時に取得された地震観測記録の分析結果の概要」(抄)	180
資料V-4	MC室内への浸水の状況(3月26日時点)	158	資料VI-4	東北電力が作成した平成23年7月28日付「女川原子力発電所における平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震時等に取得された地震観測記録の分析・評価および耐震安全上重要な設備の影響評価に係わる報告書(概要)」(抄)	181
資料V-5	6号機から5号機への電源融通状況(3月21日時点)	159	資料VI-5	整備したアクシデントマネジメント策のまとめ(1号炉)	182
資料V-6	6号機R/B・RW/B地下2階の滞留水の状況	160	資料VI-5	整備したアクシデントマネジメント策のまとめ(2~5号炉)	183
資料V-7	サブドレンの構造・配置	161	資料VI-5	整備したアクシデントマネジメント策のまとめ(6号炉)	184
資料V-8	2号機取水口付近における高濃度汚染水流出の経路(平面図)	162	資料VI-6	代替注水設備(1号炉、概念図)	185
資料V-9	2号機取水口付近における高濃度汚染水流出の経路(見取図)	163	資料VI-6	代替注水設備(2~5号炉、概念図)	186
資料V-10	2号機取水口付近における高濃度汚染水流出対応状況(発見時)	164			
資料V-11	2号機取水口付近における高濃度汚染水流出対応状況(コンクリート注入後)	165			
資料V-12	2号機取水口付近における高濃度汚染水流出対応状況(ポリマー等投入後)	166			
資料V-13	2号機取水口付近における高濃度汚染水流出対応状況(薬液(水ガラス系)注入時①)	167			

資料VI-6	代替注水設備(6号炉、概念図)	187
資料VI-7	耐圧強化ベント設備(1~6号炉、概念図)	188
資料VI-8	電源の融通(1~6号炉、概念図)	189
資料VI-9	福島第一原子力発電所 配置図	191
資料VI-10	福島第一原子力発電所1号機から4号機 配置図	192
資料VI-10	福島第一原子力発電所5号機及び6号機 配置図	193
資料VI-11	アクシデントマネジメント実施組織	195
資料VI-12	アクシデントマネジメント関連手順書類の構成概要	196
資料VI-13	アクシデントマネジメントに関する教育等の方法及び頻度	197

#### 参考資料

東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会 活動年表 (平成23年)	199
東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会の開催について (平成23年5月24日閣議決定)	200
東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会事務局の設置に 関する規則(平成23年5月31日内閣総理大臣決定)	201
東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会の体制	202
東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会事務局専門家 (政策・技術調査参事)名簿	203
東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会運営要領 (平成23年6月7日委員会決定)	204
非公表とする必要のある資料・情報の取扱い等について(平成23年7月8日 委員会申合せ)	206
ヒアリングの方法等について(平成23年7月8日委員会申合せ)	207

略語表・英略語表	209
----------	-----